

Kyowasyoji News Letter

VOL.

022

Sep. 2026

ひとり親世帯のための大学進学支援制度 防災グッズ、備えていますか？揃えておきたい3つの備え

Topics ■

ひとり親世帯のための大学進学支援制度

「ひとり親家庭だと大学進学は難しいかも…」と諦めていませんか？実は学費を支える進学支援制度があり、令和7年度からは対象世帯も拡大されました。まずは制度を知り、進路の選択肢を広げましょう。



● 母子父子寡婦福祉資金貸付金制度（修学資金）

子を扶養しているひとり親または寡婦を対象に、**無利子または低金利で資金を貸し付ける制度**です。

「修学資金」では、高校や大学の授業料、教科書代、通学費など、就学に必要な費用を支援します。在学期間中は**無利子**で、返済は**最長20年**まで可能です。

出典：内閣府男女共同参画局「母子父子寡婦福祉資金貸付金制度」

● 国の教育ローンの優遇

金利：一般の利率よりも**低い金利**で利用できる

保証料：教育資金融資保証基金の保証料の**優遇措置あり**

※実際の金利は金融情勢によって変動します

出典：政府広報オンライン「お子さんの進学・在学資金を支援！国の教育ローンをご利用ください」

● 奨学金制度（日本学生支援機構）

種類	返還	特徴
給付	不要	収入要件が厳しめ
貸与	要	学力基準・家計基準あり 幅広く利用可能

出典：文部科学省「経済的に困難な学生・生徒が活用可能な支援策」

● 高等教育の修学支援新制度（文部科学省）

文部科学省より令和2年4月開始

「**授業料等減免**」「**給付型奨学金**」（返還不要）の2本立て。

- ・世帯年収・資産の要件を満たせばひとり親以外でも利用可能
- ・令和6年度より多子世帯・理工農系学生を対象に支援を拡充
- ・令和7年度から多子世帯は所得制限なく授業料・入学金減免の対象

出典：文部科学省「高等教育の修学支援新制度」

申し込み時期・スケジュールを事前に確認しておきましょう。

大学独自の減免・奨学金や自治体の給付金なども、併せて確認してみてください。



Topics ■

防災グッズ、備えていますか？揃えておきたい3つの備え

避難のタイミング別に、防災グッズを整理・把握しておくことは、命を守る第一歩となります。**自宅の備蓄品は3段階**に分けて準備しておくのがポイントです。



0次品・持ち歩き用

外出先で被災した時の最低限の備え。**現金やゼリー飲料、モバイルバッテリー**など、カバンに入る簡単なものを常に持ち歩きましょう。

1、2次品・非常持出用

- 【1次】緊急避難時に直ぐ持ち出せるもの
懐中電灯、非常食、飲料水、ウェットティッシュなど
- 【2次】自宅や避難所などで3日間生き抜くためのもの
3日分の非常食と水（1人1日3L×3日分）、携帯トイレ、生理用品、使い捨てカイロ、着替え、生活用品など

3次品・在宅避難用

ライフラインが止まった状態で長期間生活するための備え。**保存食や予備の衣類、簡易トイレ**など3～7日分を目安に。

家族構成によって必要なものは変わります。不足しているものがないか、定期的な中身の確認が大切です。